



# 町長回誌 No.134

町長日誌の第134号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

12月15日(月) PM4:00

昨日、暮れの巷を騒がせた衆議院総選挙が自民党・公明党の与党圧勝で幕を降ろしました。選挙は戦いですから敵を倒すか大将首を上げれば勝ちですが、民主党の海江田党首が落選ですから、正に安倍自民党総裁の戦略的中と思えます。しかし、昔から勝ち過ぎはほころびの始まりとも言われますので、先人たちは「勝って兜の緒を締めよ!」と戒めたものです。アベノミクス・地方創生・憲法改正など勝利者の「真価」が問われる4年間が始まったのです。でも、北海道の、特に北の選挙区の候補者や関係者の皆さんは寒かったでしょうね! 「誰だ!こんな時に選挙したのは!」と言う声が聞こえてきそうな師走の選挙でした。

11月29日(土)

夜6時半から総合センターで行われました「チャリティー演芸会」に久しぶりに出演しました。実行委員会から再三の出演要請がありましたが、毎年この時期は東京での来年度予算要請などと重なる事から、今まで2度だけ出演させて頂いたことがあります。今年は、興部警察署の皆さんが今、急増している振り込め詐欺防止の寸劇をされることから、この寸劇の新米警察官役で急遽出演することになりました。さらに私が出るためとばっちりを受けたのが村上署長さんで、「町長が出るなら私も!」と相成り、署長はそのまま署長役で出演となりました。詐欺グループ役には本物と見間違えるような警察署の刑事さん、振込先の郵便局員役は興部郵便局の山崎さんが、騙されるお年寄りや戊年会の金澤さん、そして私たち二人での迷演技? で拍手喝采でありました。出演した署長さん以下、「俺たちが一番受けたよな! な!」と自己満足一杯の一時でありました。しかし、後日驚いたことに「株購入の名義を貸してほしい→実は名義を貸したのは法に触れるから穩便に済ますためにお金で示談にしたい→お金を郵パックで送る」と言う寸劇と同じ手口の詐欺事件が道内で発生したと言う新聞記事を見ました。特に今年は、北海道でも詐欺被害が急増していますので、町では、興部警察署管内の3町村が協力して詐欺から高齢者を守るため、固定電話機に8千円程で取り付けられる自動応答録音機を備えて頂くようPRしています。簡単に取り付けられますし、相手に対して「この電話は録音されます!」と言う自動音声の流れ、その後録音がされるので、この時点で詐欺グループは電話を切るようです。町は今回費用の4分の3を補助しますので、一人暮らしの高齢者の皆さんには是非お勧めをいたします。この機器だけは、騙されたと思って取り付け下さい。

12月11日(木)

第4回定例町議会が開催されました。議会の始めには、必ず私から前定例会以降の主だった行政の報告を行います。例えば、1次産業の生産状況や公共工事の発注状況や病院工事などの進み具合などです。特に毎年、この時期に必ず報告するのが「興部高校の受験予定者数」です。今興部高校は紋別高校のキャンパス校となっていて、各学年に40人1クラスを置く、但し、興部町内の進学者の50%と全体で20人を2年続けて下回った場合は、紋別校への統合となってしまいます。現に滝上高校は平成28年から生徒の募集が停止され31年3月で廃校となります。本町においても年々中学卒業生数が減っている事から、様々な支援を行ってまいりましたが、なんと来年の興部高校進学希望者数は36名になる予定です。毎年20人台で心配していましたが、今年度が29名と関係者皆様のご努力のお蔭で嬉しい報告が出来ました。ありがとうございました。

さて、この日誌が皆様に読んで頂く頃は、新しい年になっている頃と思います。今年も、様々な事でお世話になりました。ありがとうございました。皆様それぞれにとりまして平成26年は、どの様な年でありましたでしょうか?

例年の事ではありますが、年賀のご挨拶は広報新年号をもって代えさせて頂きますので、ご理解をお願いいたします。来年も頑張ります。

どうか皆さん良いお年を! では、来年。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。